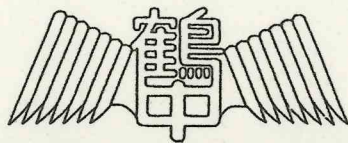


令和6年度 学校要覧



鶴牧中学校校歌

作詞 飯田 一雄

作曲 佐々木春美

一. 緑豊かな多摩の地に

我らが集う学び舎は

希望に満ちて生き生きと

友と語ろう未来の夢を

鶴牧中に英知あれ

二. 輝く太陽山なみに

萌える草木たくましく

世界の友と手をとりに

未来の翼おおらかに

鶴牧中に真理あれ

三. 多摩の息吹にふれあいて

歴史を育む新世紀

自由にはばたけ光をあびて

優しく強く健やかに

鶴牧中に誉れあれ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

2030年に向けて
世界が共通した
「持続可能な開発目標」です

17 パートナシップで
目標を達成しよう



多摩市立鶴牧中学校

Tsurumaki Junior High School Tama City

所在地 〒206-0034 東京都多摩市鶴牧6丁目5番地1

電話番号 042-337-4020 ファクシミリ 042-337-7657

ホームページアドレス <http://schit.net/tama/jhtsurumaki/>

アクセス 小田急多摩線 唐木田駅下車 徒歩5分

■年間授業時数

学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	道徳	学活	総合	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

■生徒数（5月1日現在）

	学級数	男子	女子	計
第1学年	4	56	62	118
第2学年	4	69	76	145
第3学年	4	65	65	141
計	12	201	203	404



■在籍教職員

	職名
1	校長
2	副校長
3	主幹教諭
4	主幹教諭
5	主幹教諭
6	主任教諭
7	主任教諭
8	主任教諭
9	主任教諭
10	主任教諭
11	主任教諭
12	主任教諭
13	主任教諭
14	主任教諭
15	主任教諭
16	教諭
17	教諭
18	教諭
19	教諭
20	教諭
21	教諭
22	教諭
23	養護教諭
24	非常勤教員
25	特支専門員
26	特支担当教員
27	特支担当教員
28	特支担当教員
29	都事務支援員
30	市事務職員
31	技能主査
32	SSS
33	SSS
34	SSS
35	ピ・アティーチャー
36	ピ・アティーチャー
37	ピ・アティーチャー
38	ピ・アティーチャー
39	図書館司書
40	カウンセラー

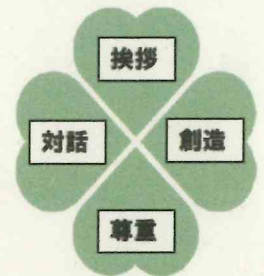
令和6年度多摩市立鶴牧中学校 開設部活動

	部活動名	活動日	活動方針	必要な道具
1	サッカー部	基本は平日の3日から4日。メンバーで話し合って決める。昨年は月火木金。 *土日は練習試合や公式戦などがある時	予選から、都大会へと勝ちあがれるように頑張る練習する。 (1)基礎を大切にし、進んで練習内容を考え、真剣に取り組めること。 (2)部活動だけでなく、学校生活も真面目にでき、自分で考え行動することができること。	サッカーのできる運動着、ストッキング、スパイク、すねあて他 *ユニフォームは貸し出しますが、パンツとストッキング、白紺2色は自己負担です。
2	テニス部	月火木金土 ※日曜日に大会がある場合は原則、翌日の月曜日が休みになります。	※全学年、硬式テニス部員の募集です。 ・テニスの技術向上を目指すのはもちろん、テニスをやらしてもらえる環境(保護者、仲間、対戦相手等)に感謝できる人。 ・自分自身の成長や仲間のために、自分に厳しく練習に取り組み、部員一同、協力して活動しましょう。	テニスシューズ、ラケット、ユニフォーム
3	卓球部	火・木・金 (公式戦が土日に入ることがあります。)	卓球の技術を向上させるとともに、部員相互の理解を深めることを目的とする。	ラケット、ラケットケース、ケアセット、シューズ、ユニフォーム、など (購入については追って説明します。)
4	男子バスケットボール部	月木土(体育館) 日曜日定休日(但し、大会が入る時がある。)	①あいさつをする。②時間を守る。③仲間を大切にすること。 ④人に迷惑をかけない。⑤バスケットを愛し、向上心を持ち、努力すること。	バスケットシューズとユニフォームを購入
5	バドミントン部	月：ホール 火金：体育館 木：外 土日：練習や大会	以下の方針に沿って活動できる人を募集します。 ①都大会出場を目標に、常に向上心をもって練習に取り組める人。 ②「部員全員で1つのチーム」という意識を常にもつことができる人。 ③心・技・体を高める努力を惜しまない人。 ④普段の学校生活を大切にできる人。	ラケット・シューズは各自で購入。 ユニフォーム・ウインドウオーマーなど、一括で購入するものもあります。また、ラケットバッグなど、キャンペーンで購入できるものもあります。詳しくは、部活動保護者会で説明します。
6	女子バレーボール部	月・木：体育館練習 金：外練習(日曜日に活動がある週はオフ) 土：練習又は練習試合又はオフ 日：大会が入ることがある	①常に向上心を持ち、自分に厳しく練習に取り組むこと。 ②活動する仲間を大切に切磋琢磨すること。 ③部活動だけでなく、普段の学校生活を一番に考えて取り組むこと。	バレーボールシューズ・サポーター・遠征着・靴下・靴は個人で購入。 指定Tシャツ、トレーナーについては一括で購入します。 詳しくは、部活動保護者会で説明します。
7	野球部	月・火・木・金 (大会が土日に入ることがあります)	①部活動を通して、礼儀・自主・自律の精神を身に付ける ②野球の楽しさを知り、技術の向上を目指す ③仲間と切磋琢磨しながら野球をする喜びを知る	ユニフォームや野球用具を購入
8	陸上競技部	月・火・木・金 (土日に大会がある場合があります)	・自己記録の更新に向けて努力すること。 ・仲間と協力し、切磋琢磨すること。 ・コミュニケーションを大切にすること。 ※個人競技ではありますが、部員全員で準備や片付けをおこないます。	・スパイク ・ユニフォーム ・ウインドブレーカー(希望者のみ) ・Tシャツ(希望者のみ) ・トレーナー(希望者のみ)
9	家庭科部	月	・ミシン縫いや、手縫いで小物制作を中心に活動します。 ・活動時間は17時までです。 ・ひとりでも継続して作業を行える人、裁縫に興味がある人、用具を丁寧に扱える人、後片付けや清掃をしっかりと行える人を募集します。 ・調理は年に2~3回程度行います。	部費は徴収しませんが、材料費は個人負担となります。
10	情報文化部	月	・自分の興味のあることを調べ、タブレットを活用してプレゼンテーションを行います。 ・情報を発信する力をつけ、人の話を聞いて自分の世界を広げることを目標に活動します。 ・タブレットを使って簡単なプログラミングを学びます。	学校から貸し出されているタブレットを使用します。個人で購入するものはありませんが、校外活動において交通費等を各自で負担する場合があります。
11	吹奏楽部	月・火・木・金・土	木管楽器、金管楽器、コントラバス(弦楽器)、打楽器の中から一つの楽器を担当し、合奏やアンサンブルの活動を行います。 基本的に、同じ楽器を3年間担当します。 楽器経験がなくても、楽譜が読めなくても大丈夫です。 音楽が好きで、音楽が好きな人、コツコツ努力できる人を募集します。	楽器は、学校の物を使用します。 楽譜用のファイル、演奏に必要な消耗品、お手入れ用品は個人で購入します。
12	美術部	月・火・木・金 (再登校の日は活動しません。)	作る、描くことが好きで自ら前向きに作品制作に取り組むことができる人、仲間と協力できる人を募集します。 美術の作品(デッサン、イラスト、ポスター、彫刻など)、木工・金工作品の制作を希望に応じて行います。 活動時間：17:00まで	筆記用具、その他制作に必要なもの (最初は特にそろえるものはありません)

■学校の教育目標

ゆとりとうるおいのある環境を生かし、心豊かでたくましい人間の育成を目指す

- ◎ 創造性に富み実行力ある生徒
- 自他敬愛の心をもち奉仕する生
- 心身ともに健康で活気に満ちた生徒



■学校の沿革

平成元年	4. 1	多摩市立鶴牧中学校設立 初代校長 飯田 一雄 着任
	4. 6	平成元年度 始業式 (2, 3年生徒)
	4. 10	入学、入校式 (1年3学級101名、2年2学級79名、3年1学級20名、計200名)
平成 2年	12. 1	校歌・校章制定
	3. 17	第1回卒業式(卒業生21名)
	10. 27	校旗完成
平成 5年	4. 1	二代校長 小俣 光雄 着任
平成 9年	4. 1	三代校長 原島 久男 着任
平成10年	6. 20	創立10周年記念式典
平成14年	4. 1	四代校長 齋藤由起子 着任
平成19年	4. 1	五代校長 中村 伸 着任
平成24年	4. 1	六代校長 小川 慎一 着任
平成26年	4. 1	七代校長 加納 一志 着任
平成30年	4. 1	八代校長 福田 洋一 着任
令和元年	11. 2	創立30周年記念式典
令和6年	4. 1	九代校長 森田 剛 着任
令和 6年	4. 9	第36回入学式



■教育目標を達成するための基本方針

主として創造性に富み実行力ある生徒の育成に関すること

- ① グローバル社会を生き抜く力を育むことを目指し、創意・工夫ある教育活動を意図的・計画的・組織的に展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、対話的な学習を通して思考力・判断力・表現力等を高めるとともに、主体的に学習に取り組む態度を育成する。
- ② ユネスコスクールとしてESDを推進し、SDGsに基づく地球の視野に立った様々な課題を相互に関連付けるとともに、自らの暮らしや地域の課題と結び付けて考え、他者と協力・協働しながら主体的・積極的に行動する態度を育成する。特に、国際理解教育、防災・減災教育、環境教育を重点として、地域学校協働本部とも連携・協働を図りながら持続可能な社会の担い手となる生徒の資質・能力を育む。
- ③ 「こども基本法」や「多摩市子ども・若者の権利を保障し支援と活躍を推進する条例」の制定の趣旨も踏まえ、生徒が主体となる集団活動を通して、望ましい人間関係を形成するとともに、集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育成する。また、ボランティア活動に進んで参加し、地域や社会に貢献しようとする態度を育む。
- ④ 生徒が自らの生き方について考え、主体的に進路を選択できる力を高めることを目指し、3年間を見通したキャリア教育を地域とも連携しながら意図的・計画的に推進する。
- ⑤ 鶴牧中地域未来塾(水曜サブリ)や留学生・外国人との交流(Tama Tsurumaki Global Gateway)など特色ある教育活動の推進を図ることにより、学習した英語を実践的に活用しようとする意欲や態度を育てる。

主として自他敬愛の心をもち奉仕する生徒の育成に関すること

- ① 学校の教育活動全体を通じて自主及び自律の精神を養うとともに、人権意識を高め、自他の生命を尊重することができる生徒を育成する。
 - ② 第二次多摩市特別支援教育推進計画等も踏まえ、特別支援教室の効果的な活用や特別支援教育コーディネーターを中心にピアティーチャーとも連携して校内委員会が組織的な取組を推進することにより、個別指導計画等に基づく、家庭とも連携した個に応じた指導・支援を充実させる。また、すべての教育活動を通して、お互いの個性を理解・尊重し、一人一人が生きていきと活躍できる共生社会の形成の基礎となる資質を高める。
 - ③ 教職員と生徒の信頼関係及び生徒相互の好ましい人間関係を育てるとともに生徒理解を深め、生徒が正しく判断し、主体的に行動できる社会人としての基礎となる力を学校の教育活動全体を通じて育成する。また、学校いじめ防止対策推進委員会等を中心として組織的・計画的な取組を行うとともに、道徳科を中心に、全教育活動を通して生徒の規範意識を醸成する。特に、挨拶ができる生徒の育成を重点として取り組む。
 - ④ 不登校特例校として組織的に取り組み、不登校生徒の減少や個別支援の充実に努める。
- 主として心身ともに健康で活気に満ちた生徒の育成に関すること
- ① 生涯を通じて体力の向上や健康・安全に関心をもち、進んで実践しようとする態度を育成する。また、これまでのオリンピック・パラリンピック教育の成果を生かした意図的・計画的な取組を行う。
 - ② 感染症に対する理解を深めさせるとともに、科学的根拠を基に正しく判断し、行動できる態度を育成する。

学校の教育目標の達成に向けたその他の事項

- ① コミュニティ・スクールとして学校・家庭・地域が連携した取組を一層進めるため、学校運営協議会の開催や、地域学校協働本部、地区青少年問題協議会等との連携を図ることにより、地域と協働し、保護者・地域から信頼される学校づくりを推進する。
- ② 南鶴牧小学校及び大松台小学校との連携を深め、SDGs⑱「パートナーシップで目標を達成しよう」を共通の取組目標として設定し、9年間を見通した計画的な指導を充実させる。また、小学校高学年から中学校第1学年への「中1ギャップ」の克服を目指した創意・工夫ある交流活動の充実を図る。
- ③ 保護者による学校アンケート等を通して保護者との連携を深めるとともに、結果を生かした教育活動の改善・充実を図るなど カリキュラム・マネジメントに努め、保護者から信頼される学校づくりを行う。

3. 教育課程編成に関する配慮事項

- (1) 令和6・7年度に大規模改修工事を行うが、実施に伴う教育活動への影響は最小限になるよう配慮する。